

社会科（2学年）

週時間数 3時間

1 学習の手引き

使用教材	・教科書、ノート、資料集、ワーク、地図帳、タブレット
学習の進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の内容を板書やプリントで整理し、適宜資料やタブレットを用いて調べる学習も取り入れながら知識の習得を目指し、資料活用の技能を養っていく。 ・ペアや班で意見を共有したり、議論したりする場を設けることで、理解したことを自分の言葉で表現する力を養い、思考力・判断力・表現力を養う。 ・様々な資料を活用して学習内容への関心を高め、提出物や発表の機会を設けたり、自分の考えを表現する場を設けたりすることで、主体的な学びを引き出せるようにしていく。

2 学習の内容

学期	月	学習内容	評価方法
前期	4月	○歴史的分野「第4章 近世と日本の世界」	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・単元のまとめの内容 ・学習の振り返りの内容 ・スピーチ、レポートの内容 ・提出物の内容
	5月	○地理的分野「第2編 日本の様々な地域 第1章 地域調査の手法」	
	6月		
	7月	<夏休み>	
	9月	○地理的分野「第2編 日本の様々な世界 第2章 日本の地域的特色と地域区分」	
後期	10月	○地理的分野「第3章 日本の諸地域」	
	11月	<冬休み>	
	12月		
	1月	○地理的分野「第3章 日本の諸地域」	
	2月	○歴史的分野「第5章 近代の幕開け」 「第6章 近代の世界と日本」	
	(3月)		

3 評価の観点と内容・方法

観 点	内 容	評価方法
知識・技能	・年表、地図、グラフ、写真などの資料を適切に読み取ることができ、授業で扱った内容を理解し、知識を身につけている。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・ノートの記述内容 ・スピーチ、レポート
思考・判断・表現	・さまざまな社会科の見方や考え方をもち、意見や感想を自分の言葉で表現できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・単元のまとめ ・スピーチ、レポート
主体的に学習に取り組む態度	・知識・技能や思考力の修得にむけて粘り強く学習し、試行錯誤して自らの学習を調整しながら、自主的に取り組んでいる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ノートの記述内容や取り組み ・学習の振り返り